

**第 1 号議案****平成 2 7 年度事業報告について****1 ツーリズム創造・発展事業****(1) ツーリズム企画推進事業**

①各種委員会を中心に、会員相互の連携により事業企画・推進を図るもの。

委員会名	開催年月日	場所	内容
事業企画委員会	H27. 5. 14	ツーリズム おおいた	平成 27 年度事業について 中期的な事業展望について 情報発信部会について
情報発信部会	H27. 4. 30	ツーリズム おおいた	「ぐるり」春号について 大分県観光情報HP 春特集について
	H27. 6. 10	ツーリズム おおいた	「ニューズレター」について 「ぐるり」秋号について 大分県観光情報HP 報告について
	H27. 10. 1	ツーリズム おおいた	「ニューズレター」について 「ぐるり」冬号について 大分県観光情報HP 報告について
	H27. 12. 15	ツーリズム おおいた	「ニューズレター」について 「ぐるり」春号について 大分県観光情報HP 報告について
	H28. 3. 10	ツーリズム おおいた	「ニューズレター」について 来年度「ぐるり」について 大分県観光情報HP 報告について

②ツーリズムおおいたが事務局として協議会の運営にあたり、事業企画・推進を図るもの。

協議会名	開催年月日	場所	内容
大分県教育旅行 誘致協議会総会	H27. 7. 30	ニューライフプラザ (別府市)	平成 26 年度事業報告について 平成 27 年度事業計画(案)について
大分県ふるさと ガイド連絡協議会総会	H27. 10. 21	花菱ホテル (別府市)	平成 26 年度事業報告について 平成 27 年度事業計画(案)について
大分県M I C E 誘致推進協議会	H28. 3. 22	県庁 (大分市)	平成 27 年度事業報告について 平成 28 年度事業計画(案)について

## (2) 地域ツーリズム振興事業

### ①ふるさとガイド育成事業

(ア) 総会 (平成 27 年 10 月 21 日)

別府市の花菱ホテルで開催した。県内のガイド・市町村や観光協会事務局担当者約 60 名が参加し、平成 26 年度の事業報告及び平成 27 年度の事業計画について審議を行った。

また、「外国人観光客誘致とおもてなし」の講演会も開催した。



(イ) 交流研修会 (平成 28 年 2 月 25 日)

佐伯市において交流研修会を実施した。3つのコースに分かれ佐伯市観光ガイドの会のガイドで、実際にまち歩きを行った。

まち歩き終了後は佐伯市によるごまだしうどんの振る舞いや各ガイドのPRなどガイド間の交流を図ることができた。



## (3) 広域連携事業

### ①九州観光推進機構

九州観光推進機構を中心に九州各県と連携した事業を実施するとともに、旅行会社・マスコミを対象に全国各会場で開催された機構主催の相談会に参加し、おんせん県おおいたのPRを行った。

【九州7県合同 平成27年度下期観光素材説明会・相談会】

- (1) 大阪地区 : 4月27日(月) ホテルグランヴィア大阪
- (2) 札幌地区 : 5月12日(火) 札幌グランドホテル
- (3) 東京地区 : 5月14日(木) 品川プリンスホテルメインタワー
- (4) 名古屋地区 : 5月18日(月) ホテルガーデンパレス名古屋
- (5) 広島地区 : 5月25日(月) メルパルク広島
- (6) 福岡地区 : 5月28日(木) 西鉄イン福岡



【九州7県合同 平成28年度上期観光素材説明会・相談会】

- (1)仙台地区 : 8月25日(火) 仙台国際ホテル
- (2)東京地区 : 8月27日(木) 品川プリンスホテルメインタワー
- (3)金沢地区 : 9月2日(水) 金沢都ホテル
- (4)名古屋地区 : 9月16日(水) ホテル名古屋ガーデンパレス
- (5)大阪地区 : 9月18日(金) ホテルグランヴィア大阪
- (6)広島地区 : 9月28日(月) メルパルク広島
- (7)福岡地区 : 10月7日(水) 西鉄イン福岡

②各県との連携

(ア) 東九州自動車道関連誘客促進事業

【ひろしまフラワーフェスティバル】

期 日 : 平成27年5月3日(日)～5日(火)

場 所 : 平和大通り(広島市中区大手町)

参加者 : 宮崎県、みやざき観光コンベンション協会、大分県、ツーリズムおおいた  
広島で最大級のイベント、フラワーフェスティバルに宮崎県と合同で出展し、大分県ブースで手湯の体験コーナーを設置するなど、東九州自動車道のPRを行った。



【湯布院&佐伯!おんせん県おおいたフェア】

期 日 : 平成27年9月15日(火)

場 所 : マツダスタジアム(広島市)

参加者 : 由布市、佐伯市、大分県、ツーリズムおおいた  
カープVS巨人戦において、カープとゆかりのある由布市、佐伯市と大分県が合同で東九州自動車道沿線情報を中心に観光PRを実施した。



### 【大分・宮崎合同観光パンフレットの改訂】

大分県・宮崎県の観光素材をテーマごとに紹介した合同観光パンフレットを改訂。

制作部数：1万5千部

### 【大分・宮崎ドライブパス2015】

実施期間：平成27年7月18日（土）～12月6日（日）



NEXCO 西日本と連携し、東九州自動車道の利用促進及び宮崎県、大分県を周遊してもらうことを目的に、両県内の高速道路が定額で乗り放題となるキャンペーンを実施。

発着地の対象エリアは広島、山口、九州（大分県、宮崎県を除く）で、空港レンタカー利用者及びフェリー利用者も対象。告知用のチラシとポスターを制作してPRを行った。

利用者の実績：約10,000件（前年度比較4倍以上）

### 【大分・宮崎ドライブパス2015マスコミキャラバン】

大分・宮崎県合同でキャラバン隊を組み、福岡、長崎、熊本、鹿児島、山口、広島、愛媛の新聞社、ラジオ局、テレビ局等を訪問し、東九州自動車道沿線の観光情報とドライブパスの利用促進をPRした。

平成27年7月 9日（木）～10日（金） 鹿児島県、熊本県

平成27年7月14日（火）～15日（水） 福岡県、山口県、広島県

平成27年7月28日（火）～29日（水） 愛媛県

平成27年8月19日（水） 長崎県



### 【大分・宮崎ドライブパス2015PRイベント】

◇基山パーキングエリアイベント

期 日：平成27年9月12日（土）～13日（日）

場 所：基山パーキングエリア上り線・下り線

参加者：NEXCO 西日本九州支社、

宮崎県、みやざき観光コンベンション協会、

大分県、ツーリズムおおいた、

基山パーキングエリアにおいて、NEXCO 西日本と協力してPRイベントを実施。



◇ちゅーピーまつり 2015

期 日：平成27年10月3日（土）～4日（日）

場 所：広島市（旧広島市民球場跡地）

参加者：宮崎県、みやざき観光コンベンション協会、大分県、ツーリズムおおいた、中国新聞社主催のイベントに宮崎県と合同で出展し、ドライブパス及び東九州自動車道のPRを行った。

### 【新九州物語（JTB九州地域活性化プロジェクト）】

実施期間：10月～3月

東九州自動車道の開通を契機とした新たな周遊ルートの開発、相互交流の活性化を目的に、大分・宮崎両県とJTB九州が連携した地域をつなぐ旅行企画「新九州物語」を展開した。

#### （イ）九州横断長崎・熊本・大分広域観光振興協議会事業

○旅行会社招聘ツアー 平成28年3月9日（水）～11日（金）

参加者：首都圏旅行会社10名

九州横断3県連携事業として、キリシタン関連遺産をめぐる旅行商品造成を目的として首都圏の旅行会社を対象に招聘ツアーを実施予定。

○情報発信

旅行読売12月号（3県のキリシタン関連遺産のモデルコースを紹介）

## 2 情報収集・発信事業

### （1）「日本一のおんせん県おおいた」PR事業

①若者向け温泉旅行キャンペーンの実施

（登録H27.9.1～、実施期間H27.11.9～H28.3.31）

昨年度に引き続き2年目となる。「おんせん県おおいた」の情報発信及び若年層の大分県への旅行需要創出などを目的として「お湯マジ！22inおんせん県おおいた」を実施。22歳は温泉入浴が無料になる青春温泉プロジェクト（卒業旅行を応援）として、県内16市町村の温泉施設約100施設が参画した。ジェットスター（首都圏）・フェリーさんふらわあ（関西圏）協賛にて展開し、会員数は1万8996名で、前年度同時期比152%の規模となっている。

#### 【PR状況】

- ・H27.11.2～12.4まで東京都内・京成線の車両ジャックを実施
- ・県外5大学の学園祭のパンフレットや県内外新聞等5誌に広告を掲載
- ・大分空港到着ロビーの電子掲示板に広告を掲載
- ・県外タウン誌「Fukuokaデートブック」に特集を掲載
- ・「卒業旅行はおんせん県おおいたへ！」をテーマに動画を制作、配信



<お湯マジ! 22 チラシ>

<京成線の車両ジャック>

②大学生観光まちづくりコンテストの実施（平成 27 年 9 月 10 日）

おんせん県おおいたの魅力を若者目線で発掘しPRするため、「大学生観光まちづくりコンテスト」の大分ステージが初開催された。

県内外の大学生 22 チームがおんせん県おおいたの魅力を引き出す事業案を作り、ホルトホールにて行われた本選には 10 チームが通過した。本選では各 15 分程度のプレゼンテーションと質疑応答を行い、観光庁長官賞には立命館アジア太平洋大学の学生チームが選ばれた。



<プレゼンテーション>



<授賞式>

③ロケツーリズム

(ア) 大分県ロケツーリズム推進協議会設立総会 (H27.6.17)

県内の各フィルムコミッション及び市町村その他の関係団体が相互に連携することにより、県内のロケツーリズムの推進を図ることを目的として設立。

総会では、藤崎慎一氏(観光庁ロケツーリズム連絡会座長)を迎え、ロケツーリズムを通じた効果的なシティプロモーションについて講演をいただいた。

(イ) ロケ支援 サバイボマスク撮影支援を市町村と連携して行った。

(ウ) ロケ地情報発信ツールとして大分県ロケツーリズム推進協議会のホームページを開設、また、「ロケなび」「ロケーションジャパン」など活用。

(エ) 実務者研修会

第1回：7月22日・ 第2回：9月17日・ 第3回：1月14日実施

(オ) 映画「サバイボマスク」地元試写会 (H28.2.12)

大分県ロケツーリズム推進協議会の初支援作品である映画「サバイボマスク」

は、大分県中津市・杵築市をメインロケ地とし、地元自治体や団体が撮影の全面バックアップを行うなかで昨年夏にクランプアップした。

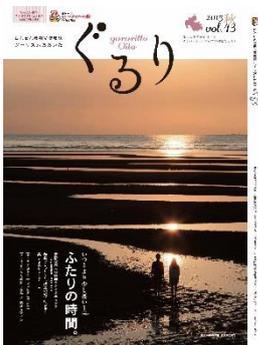


## (2) 観光情報誌発行事業

### ①「Gururitto〜ぐるり〜」

年3回(15万部)発行し、県内及び九州内や中国・四国地方などの道の駅や公共交通機関のターミナルなどに配布した。

旅の決定権を握る女性をターゲットとし、季刊誌という特徴を活かし、ガイドブックとは異なる旬な情報、温泉スポットや地域企画(着地型)など、おんせん県の魅力と味力を盛り込んだ。



秋号:「ふたりの時間。」

(9月14日(月)発行)



冬号:「ビバ!おんせん県のTOUJI」

(12月4日(金)発行)



春号:「おんせん県の春旅」

(2月26日(金)発行)

### ②ニュースレター発行事業

旅行会社やメディアに対して、観光素材・施設などの旬な情報を提供し、おんせん県を広くPRした。奇数月末ごとに制作・配信しており425社(H28.3月末)へ配信し、広報・誘客促進を図った。

## 3 国内誘客促進事業

### (1) 関西・中国圏域誘客対策

#### ①九州7県合同修学旅行説明会

8月5日(水) 名古屋会場(学校関係者・旅行社約50名)

8月18日(火) 大阪会場(学校関係者・旅行社約80名)

8月19日(水) 東京会場(学校関係者・旅行社約80名)

8月20日(木) 新潟会場(学校関係者・旅行社約80名)

九州観光推進機構主催の九州7県合同修学旅行説明会が、名古屋・大阪・東京・新潟の4会場で開催され、大分県教育旅行誘致協議会から計8名が参加した。

大分県の教育旅行は“多様な「人」との絆を大切にしたプログラムの中で生き抜くチカラを育む”というテーマを軸に、大分方式のグリーンツーリズムの紹介や、APUのグローバル人材育成プログラムなどを紹介した。



## ②教育旅行セールス

8月20日(木)、8月26日(水) 東京AGTセールス

9月29日(火) 広島AGTセールス

12月14日(月)～15日(火) 首都圏(埼玉/東京/千葉/神奈川)AGTセールス

2月23日(火)～24日(水) 広島市内中学校・AGTセールス

(大分県教育旅行誘致協議会キャラバン7名参加)

3月15日(火)～16日(水) 大阪AGTセールス

## ③班別自主学习商品開発モデル事業

6月24日(水)～25日(木) 日田市 1月20日(水)～21日(木) 津久見市

2月16日(火)～18日(木) 中津市 3月2日(水)～4日(金) 竹田市

教育旅行において実施率の高い班別自主学习に焦点をあてた商品開発を行うために県内4カ所においてワークショップを開催した。



## ④教育旅行招聘ツアー

3月10日(木)～11日(金) 日本旅行教育旅行担当者16名

3月19日(土)～20日(日) 九州観光推進機構主催 学校教諭等17名

## ⑤先進地研修

3月24日(木)～25日(金) 大分県教育旅行誘致協議会先進地研修

(福岡市・北九州市)

## ⑥グリーンツーリズム研修

県内各地にあるグリーンツーリズム研究会の事務局員や農村民泊実践者のための研修を実施し大分県の農山漁村ツーリズムのスキルアップを図った。

1月14日（木） 農山漁村ツーリズムコーディネイト能力等向上研修会

1月14日（木） 危機管理研修会

3月9日（水）～10日（木） インストラクターレベルアップ研修会



## (2) 首都圏誘客対策

① 「ツーリズム EXPO ジャパン」 出展（来場者 173,602 人）

期 日：9月25日（金）～27日（日）

開催場所：東京ビッグサイト（東京都江東区有明）

県内4市（大分市、宇佐市、津久見市、豊後高田市）と共同出展を行い、りゅうきゅう・まぐるひゅうが・ご当地アイスの提供、ヘッドマウントディスプレイによる六郷満山文化の紹介、由布院温泉の手湯を実施することで、旅行業関係者や一般来場者におんせん県おおいたを広くPRした。



② サイクルツーリズム

【サイクリングによる周遊基盤整備】

大分空港にサイクリスト用更衣室（更衣室3室、バイクラック、組立スペースを完備）、県内約90施設に気軽に立ち寄り休憩できる「サイクル・ハブ」（バイクラック、空気入れ、工具などを完備）を設置。



## 【ホームページ開設】

サイクリングコースやサイクル・ハブなどサイクリストの欲しい情報が満載のホームページを開設。



## (3) 「OPAM」 企画展連携事業

若い女性をターゲットに、大分県出身の人気漫画家が描くOPAM「進撃の巨人展」と連携して、おんせん県おおいた観光ガイド「おんせん県おおいたを攻略せよ！」の制作や県内6箇所15個の「フォトスポット」の設置・フォトコンテストを行い、誘客促進を図った。

## (4) おんせん県おおいた周遊促進事業

### ① ネット割引クーポンの発行

地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用し、宿泊予約サイトで活用できるクーポン等の旅行券を発行することで、県内への観光入り込み客数の増加と周遊の促進を図ることを目的に事業を実施した。

■発行期間：平成27年4月23日～平成28年2月29日

ネット事業者（楽天トラベル、じゃらんネット、るるぶトラベル）と連携して宿泊予約サイト内で活用できる割引クーポンを発行。

クーポンを取り扱う特設サイト内に本県の観光特集ページを制作するとともに、メールマガジン等、ネット事業者が有する予約サイト以外の独自媒体等を活用した本県観光情報の発信とクーポン事業のプロモーションを実施。

### ■ ネット割引クーポンチラシの製作



■新聞・雑誌等への広告掲載

- ・九州・山口エリア：7回
- ・中国エリア：2回
- ・四国エリア：1回
- ・関西エリア等：2回

■情報番組の放映

おんせん県おおいたの魅力を発信する情報番組を制作し、東京、広島のテレビ局で放映

- 放映回数：東京MXテレビ 30分番組×2回、5分番組×4回
- ：広島RCC中国放送 30分番組×2回、5分番組×4回

■PRポスターの制作

制作部数：600枚

掲示場所：旅行会社店舗、空港、バスターミナル等



■街頭大型ビジョンでのPR動画放映

福岡、大阪の街頭大型ビジョンにて、全国的な話題を集めている本県の新作CM(シンフロ)を活用した事業PR動画を作成し、放映を実施。

- 放映場所：福岡
- ・H27年11月5日～12月4日
- 大阪
- ・H27年11月19日～12月18日
- ・H27年2月5日～2月24日
- ・H27年2月6日～2月19日

②「おんせん県でつかえます券」商品造成

地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用し、旅行会社と連携して大分県を訪れる観光客向けの商品券「おんせん県でつかえます券」(大人1人3,000円分)を発行し、県内観光商品の魅力を向上させ観光客の増加を図るとともに、域外観光客の県内消費を喚起した。

## 第一弾（平成27年7月1日～9月30日）

- 22の旅行会社と連携し、大分県内に宿泊を伴う商品に付与。
- 事業者：JTB、日本旅行、近畿日本ツーリスト、JR九州旅行、名鉄観光、東武トップツアーズ、農協観光、JALパック、ANAセールス、読売旅行、ジェットスタートツアーズ、H.I.S、阪急交通社、フジトラベルサービス、さんふらわあトラベル、宇和島運輸、西鉄旅行、クラブツーリズム、神戸新聞旅行社、ヤングリゾート、JR東海ツアーズ、ベネフィット・ワン
- ホームページ上に券の入手から使用までの流れを掲載し、また、地域ごとに購入できる旅行社と商品を紹介した。また、使用可能店舗の検索ページ（外部）をリンクさせた。
- 使用可能店舗を抜粋しチラシを製作（48,000枚）

## 第二弾（平成27年10月1日～12月25日）

- 12の旅行会社と連携し、大分県内に宿泊を伴う商品に付与。
- 事業者：JTB、日本旅行、近畿日本ツーリスト、JR九州旅行、農協観光、H.I.S、阪急交通社、フジトラベルサービス、西鉄旅行、第一観光、さんふらわあトラベル、タビックスジャパン
- 使用可能店舗を抜粋しチラシを製作（60,000枚）



## 4 おんせん県おおいたデスティネーションキャンペーン関連事業

### (1) 旅行会社、一般観光客への販売促進活動

#### ① 旅行会社店舗ディスプレイコンテスト（実施期間：5月27日～9月30日）

全国主要都市の旅行会社販売店の店頭にて特別の「大分DCコーナー」を設置するよう働きかけ、更に販売店舗によるディスプレイコンテストを実施し大分向け商品の販売促進を図った。（参加店舗数：71店舗）

#### ② 旅行会社訪問セールスの実施

全国主要都市で開催された九州観光素材説明会・相談会に併せ、全国各地の旅行会社に個別訪問セールスを実施した。

	実施時期	地区	訪問社数
1	平成27年5月15日	東京	3社
2	5月19日	名古屋	3社

3	5月26日	広島	3社
4	5月29日	福岡	7社

計 4回16社

### ③全国キャラバンの実施

J Rグループや旅行会社とタイアップし、全国の主要J R駅構内や旅行会社販売店舗、また、主要都市のショッピングモール等において大分DCの開催を紹介し、大分県への誘客を促すイベントを実施した。

	都 市	場 所	実施日時	実施内容
1	千葉市	H. I. S 千葉本店	5月30日・31日	・大分DCブース設置 ・温泉体験コーナー ・ゆるキャラグリーティング ・ガラポン抽選会、サンプリング
	新宿区	H. I. S 新宿本社	6月6日・7日	・大分DCブース設置 ・温泉体験コーナー ・ゆるキャラグリーティング ・ガラポン抽選会、サンプリング
2	岡山市	J R岡山駅	6月12日	・駅構内でのサンプリング ※市町参加によるマスコミキャラバンの実施
		イオンモール岡山	6月13日	・市町村・県観光ブース設置 ・温泉体験コーナー ・物産品販売コーナー ・ステージイベント ・ハローキティ写真撮影会等
3	広島市	J R広島駅	6月20日	・駅構内でのサンプリング ※19日、市町参加によるマスコミキャラバンの実施
		イオンモール広島府中	6月21日	・市町村・県観光ブース設置 ・温泉体験コーナー ・物産品販売コーナー ・ステージイベント ・ハローキティ写真撮影会等
4	大阪市	J R大阪駅	6月21日	・駅構内でのサンプリング
5	福岡市	J R博多駅	6月22日～30日	・市町村・県観光ブース設置 ・ゆるキャラグリーティング ・駅構内でのサンプリング
6	松山市	J R松山駅	7月10日	・駅構内でのサンプリング ※市町参加によるマスコミキャラバンの実施
7	高松市	J R高松駅	7月11日	・駅構内でのサンプリング
8	熊本市 鹿児島市 宮崎市	J R熊本駅 J R鹿児島中央駅 J R宮崎駅	7月13日・14日	・駅構内でのサンプリング ・J R九州と合同でマスコミキャラバンの実施



## (2) オープニングイベント等開催事業

キャンペーンの開催に合わせ、27年7月4日に大阪駅でのオープニングイベントや大都市圏でのPRイベントにより、大分DC開催の告知を行い、県外からの誘客を促した。

### ① おんせん県おおいたDC号出発式

開催時期：平成27年7月4日（土）

開催場所：新大阪駅 新幹線ホーム



### ② 道頓堀 de おんせん in とんぼりリバーウォーク

開催時期：平成27年7月4日（土）～5日（日）

開催場所：大阪・とんぼりリバーウォーク（道頓堀川の水上イベントスペース）

実施内容：オバちゃん出演によるオープニングセレモニー

「おんせん県おおいた×大阪のおばちゃん」巨大モニュメント

大分グルメPRブース（からあげ・ドリンク（桶バー））

観光PRブース・サンプリング



### ③オケバー48 in 有楽町

開催時期：平成27年7月17日（金）

開催場所：東京・有楽町駅前広場

実施内容：おけちゃんをかたどった桶バーの設置

宇佐市・中津市のからあげ食べ比べセットの販売

大分在住アーティスト「北村直登」のアートパフォーマンス

観光PRブース・温泉体験コーナー・サンプリング



## 5 MICE誘致推進事業

### (1) 商談会出展

①アジアメディカルショー参加（福岡） 6月19日（金）～20日（土）

ブース出展：156社出展、約14,000人参加、来所者20名。



②MICEマート参加（東京） 9月25日（金）～27日（日）

（トラベルマートと同時開催・総合計1161企業出展、来場者17.3万人）

MICEブース出展：10カ国1地域21社⇒自動マッチング商談

③第25回国際ミーティング・エキスポ(IME2015)商談会 12月9日～10日

出展者：別府市、ビーコンプラザ、大分市、ツーリズムおおいた

商談数：51社と商談を行った。（1件は確定し、3件交渉中）



#### ④吉祥航空ファミトリップ

日時：12月18日（金）15:30～18:00 日田豆田散策・屋形船（懇親会）

12月19日（土）8:30～16:30 湯布院散策・九重夢吊り橋

概要：MICE・インバウンドPRの為、福岡ミーティングプレイスを幹事局とし、福岡市、熊本市、ツーリズムおおいたの3者共同招聘で行った。

参加者：上海の吉祥航空関係のエージェント24名、  
福岡ミーティングプレイス2名



#### ⑤九州・沖縄地区コンベンション推進団体連絡会

平成27年度実務担当者会議参加（2月25日～26日）

久留米ホテルエスプリに於いて各団体の課題について議論を行い、アフターコンベンションの施設も含め視察を行った。

## （2）MICE誘致セールス

県内においては企業・団体のキーマンに営業を行い、首都圏についてはネットワークを幅広く持つ大分県の報道関係の東京支社に情報提供をお願いした。

また、PCOである学会運営会社の大手に営業を行なった。（大阪も同様）

4月15日（水）～21日（火） 県内企業等の各種団体21社訪問

5月15日（金） TOS東京支社、OBS東京支社

5月29日（金） 大分合同新聞東京支社

9月17日（木） アカデミックブレインズ（大阪市・PCO学会運営会社）

プロスパーコーポレーションズ（大阪市・PCO学会運営会社）

9月21日（月）～23日（水） 中国上海営業実施（大分県上海事務所拠点に）

上海AGT6社、JTB上海、日旅上海、JR九州上海、ANA上海

9月28日(月) コングレ (東京都・PCO学会運営会社)  
PCOワークス (東京都・PCO学会運営会社)

### ■ライオンズ世界大会に向けた営業

平成28年6月25日(土)のライオンズ世界大会(福岡大会)に世界から10,000人来日、国内25,000人の合計35,000人に向けて、大分県のPRを行う為、福岡市・県営天神中央公園にて観光ブースの出展申請を行った。(2020年ラグビーワールドカップの事前営業を兼ねる。)

### (3) 開催実績(助成金交付事業)

4月16日(木)～19日(日) 第12回東アジアハンドボールクラブ選手権  
6月13日(土)～14日(日) 第26回日本小児科医会総会フォーラム in 大分大会  
7月30日(木)～8月2日(日) 全国空手道選手権 (第41回 剛柔流)  
8月8日(土) BONE TO RUN コンサート (クロマニオンズ・斉藤和義)  
8月26日(水)～30日(日) 第48回高専サッカー選手権大分高専  
9月2日(水)～4日(金) 電気学会産業応用部門大会  
9月12日(土)～13日(日) スライド・ザ・シティー IN 別府



10月24日(土)～25日(日) 在宅医療九州大会 ホルトホール大分  
(参加者約600名)  
11月14日(土)～15日(日) 九州理学療法士 ビーコンプラザ  
(1,432名参加)  
12月2日(水)～4日(金) 九州工業大学 別府湾ロイヤルホテル  
(延べ宿泊500人宿泊)  
12月15日(火) JTP韓国コンサート ビーコンプラザ  
(韓国人約1,000参加)  
2月4日(木)～5日(金) 日本科学技術連盟QCサークル推進室全国大会  
ビーコンプラザ (約600名参加)  
3月17日(木)～19日(土) 第88回日本胃癌学会総会 ビーコンプラザ  
(県外から1,900人参加)  
3月20日(日) 第18回太鼓ジュニアコンクール iichico 総合文化センター  
(県外から646名参加)

#### (4) 大分県MICE誘致推進協議会

行政、観光協会、コンベンション施設等で構成し、各組織が連携してMICE誘致推進に取り組む。

10月9日開催 事務局を大分県からツーリズムおおいたへ移管。

3月22日開催 (予定)

### 6 地域磨き商品化促進事業

地域経済を活性化させるため、また来訪者に地域のヒトと自然・文化等にふれあう体験を通して地域独自の魅力を体感していただくために、日常的に展開 (参加可能) できる地域企画 (着地型) 旅行商品の造成とプロモーションを通して地域磨きに取り組んだ。



大分でゆっくり過ごしていただくための「上質な旅」の提案をコンセプトに、大人の女性をメインターゲットにブランディングした「大人の感じ、おおいたの旅」。

日常的に参加可能かつ旅行AGTでも販売可能な体験プランを造成するとともに、紹介プラン周辺の立ち寄りスポット (グルメ・カフェ等) を組み合わせて、エリア全体の魅力を伝える効果を促した。モデルも各観光担当者に担っていただく等、共同制作することにより本事業への理解を深め、市町村単位での販促ツールとして活用しやすい仕様とした。(各500部・全21プラン)

#### ①おおいたの夏旅

DC期間中のソフトコンテンツの紹介として、夏にオススメの着地型旅行商品の6プランを紹介したパンフレットを作成し、主に福岡のメディアを活用したプロモーションを展開した。(7月上旬発行・1万部)



## ②ゆめぐりバス

おんせん県おおいたの人気の温泉地（由布院～湯平～長湯）を巡るバス（7月4日～11月29日）が運行されることにもない、各温泉地での滞在モデルプランを紹介したリーフレットとポスターを制作した。（7月上旬発行・1万部）



## ③大人の感じ、おおいたの旅

県内18市町村の体験プランとその他オススメの体験プラン全56プラン（県内の農泊体験や伝統工芸体験を含む）を紹介したパンフレットを制作し（11月5日発行・2万部）、また、HPも同時作成した。（11月公開）



## ④大分酒蔵トリップ

大分の酒を巡る旅（酒蔵ツーリズム）として県内産のお酒30種を紹介し、酒蔵とおすすめスポットを紹介したパンフレットを制作。（12月発行・2万部）HPも同時作成。（1月公開）

また、期間限定企画として12月26日～2月28日冬季限定で、8箇所の宿泊施設と協賛し、3箇所の宿泊施設を巡ってきき酒体験（きき酒3種1500円）をすると、大分県産の地酒をプレゼントする「おおいたの地酒 お宿できき酒トリップ」を実施。



## ⑤PR活動

- ・5月29日 月刊Leaf（京都・大阪）8月号掲載（別府プラン）
- ・6月29日 福岡県メディアセールス  
→西日本リビング新聞、博多駅周辺オフィス1,000社への「おおいたの夏旅」サンプリングを7/24実施
- ・7月14～15日 福岡県・山口県・広島県のメディア営業
- ・9月1日 NHK「はっけんTV」出演
- ・9月29～30日 松山メディア&旅行会社セールス
- ・8月25日～10月7日 九州観光推進機構素材説明会にて紹介
- ・11月9日 広島～山口セールス
- ・11月25～26日 大阪セールス
- ・12月2～3日 東京セールス
- ・12月24日 博多セールス

## 7 海外観光客誘致対策事業

### (1) 韓国対策

#### ①HANA TOUR旅行博覧会（6月5日～7日）

韓国ソウル市近郊「KINTEX」にて開催された「2015年 HANA TOUR旅行博覧会」に大分県として昨年に引き続き2度目の出展をした。入場者数はMERSの影響等により、昨年より3万人減の約5万7000人だった。大分県ブースには、県内から24名の旅館・ホテル・観光施設・観光協会・行政関係者が参加し、PRした。



#### ②ソウルプロモーション（8月25日）

韓国ソウル市において、大分県の観光プロモーションを実施した。

大分県からは、30団体52名、韓国からは、53団体101名が参加し、大分県側の参加者がテーブルに着席し、韓国側の旅行業界関係者が訪問するスタイルで約3時間半の商談会を実施した。



③MODE TOUR旅行博覧会 (10月30日～11月1日)

韓国ソウル江南区にて開催される旅行博「MODE TOUR 博覧会」に大分県が出展し、韓国側の旅行会社やランドオペレーターが来場するB to B商談会に加え、一般のお客様向け旅行博にて、大分県のPRを行った。(B to B商談会のみ10月29日に開催)



④雑誌JAPAN SPA取材 (11月11日～11月14日)

3月に発行される韓国の雑誌『JAPAN SPA』の取材に、雑誌記者が来県し取材を行った。



⑤韓国のパワーブロッガー招請 (12月13日～12月17日)

韓国のパワーブロッガー10名を招請し、日田温泉・天ヶ瀬温泉・宝泉寺温泉・筋湯温泉・湯平温泉に分宿。各温泉および各エリアについてブログにて詳細に紹介した。



(2) 台湾対策

①台湾三立テレビ「愛玩客 iWalker」

8月16日～21日の6日間の日程で、台湾人気タレントを起用した旅行番組の撮影を行い9月21日に台湾にて放送された。

また、台湾の体育省が主催するイベント「全民愛運動」が9月5日に台北市で開催され、ブース出展を行った。同イベント内では、出演した現地タレントを、大分県の観光ナビゲーターとして任命した。



### ②台湾国際旅展（ITF）出展（11月6日～9日）

台湾最大の旅行博（旅行商品即売会）に、（一社）別府市観光協会、（一社）日田市観光協会と共同で大分県ブースを設置し観光PRを実施した。



### ③大分県台湾プロモーション（11月26、27日）

今後、本県を訪れる観光客の増加が期待できる台湾で、現地の旅行関係者に本県の魅力を直接売り込む県単独の商談会（台湾での単独開催は初）を、台中市（11/26）と台北市（11/27）で実施した。

本県からは、26事業者32名、台湾側からは、台中で44社74名、台北で58社100名の旅行会社等が参加し、両日とも大変活気のある商談会となった。



## （3）タイ対策

### ①第17回 タイ国際ショナル トラベルフェア（8月13日～16日）

バンコクのクイーンシリキットナショナルコンベンションセンターにて、4日間開催され、大分県ブースを出展した。



②タイ王女のテレビ番組 (8月16日～4回)

タイのナンブン王女をMCとする『旅立ちタイランド・ワールド』の番組撮影を7月22日から9日間の日程で大分県内で行い、8月16日(日)から4週間にわたってタイ国内にて毎週日曜日に放送された。



③H I S関係旅行会社招請 (9月29日～10月2日)

H I Sバンコク支店と提携販売関係にある旅行会社19社、ブロガー2名を招請し県内を視察した。農村民泊や果物狩りを取り入れ、体験に拘った内容とした。



④H I Sバンコク・マニラ・セブ支店長招請 (11月13日～11月14日)

毎年ハウステンボスで開催される、H I Sの『World Convention 2015』の後にバンコク支店、マニラ支店、セブ支店の支店長を招請し、日田や湯布院を視察した。



⑤旅行会社招請、商談会 (1月29日～2月2日)

タイの旅行会社15社を招請した。由布院温泉では宿泊施設(5施設)の視察を行い、翌日には、大分市内で商談会を実施し、宿泊施設等46団体64名が参加した。



⑥第18回 タイ国際トラベルフェア (2月17日～2月21日)

第18回 Thai International Travel Fair が8月同様、バンコクのクイーンシリキットナショナルコンベンションセンターで開催され、大分県のブースを出展しプロモーションを行った。併せて1月に招請した旅行会社への営業も実施した。



⑦VJ広域観光周遊ルート形成促進事業(タイ人気ブロガー招請事業)(2月22日)

タイの人気ブロガーを4名招請し、県内の視察を行った。



(4) その他

①香港EGLツアーズ袁社長来県視察及び講演会 (3月17日～19日)

香港から日本への送客が最も多い、EGLツアーズの袁社長を大分県海外親善大使に委嘱した。同時に県内の視察と講演会(約100名参加)を行った。



## ②インバウンド観光産業基盤整備事業

インバウンド受入環境整備として、宿泊施設・観光施設等に対し  
公衆無線 LAN (W i - F i) 環境整備補助金事業を実施した。



### ■ 事業実績

	実施期間	対象	件数	台数
1次募集	4月～ 5月29日	宿泊施設	95件	1255基
2次募集	7月 6日～ 8月31日	宿泊施設	20件	283基
	10月30日～12月11日	観光施設	4件	8基
3次募集	11月2日～12月11日	交通拠点	5件	7基
		宿泊施設	43件	349基
	11月2日～ 1月15日	観光施設	10件	30基
		交通拠点	6件	14基
		飲食店	13件	35基
1月28日～ 2月24日	小売店	5件	10基	
		農林漁業体験民宿	1件	1基

計	202件	1992基
---	------	-------

## ③ツーリズムコーディネーター育成事業

### (ア) スキルアップセミナー

県内にいる、約90名の通訳案内士・特区ガイド(有資格者)に対して、活用されていない現状がある。インバウンドの受け入れ体制強化に向けて、座学や実地研修など、スキルアップセミナーを7回実施し人材の育成を行なった。

## 【実施内容】

第1回「通訳ガイドスキル向上セミナー」 H27.7.12

講師：中国語通訳案内士 大瀧 和代 氏

第2回「大分の歴史再発見！ 時空の旅への誘い」 H27.8.19

講師：別府大学文化財研究所 客員研究員 金谷 俊樹 氏

第3回「ボランティアガイド まちあるき体験」 H27.9.6

講師：ふるさと協議連絡会 会長 平野 芳弘 氏

第4回「バスガイド研修（体験）」 H27.10.4

講師：亀の井バス株式会社 バスガイド 向野 由美 氏

第5回「バスガイド研修（実践）」 H27.10.15

- ・第4回のセミナーと同様の行程をパートに分け、各自で案内をする。

第6回 「旅程作成とガイディング研修」 H27.11.13/H27.11.16

- ・行程を各自作成し、パートに分けて各言語で案内をする。

第7回 「旅程作成とガイディング研修②」 H27.12.17



### (イ) 翻訳業務

外国語ホームページやパンフレットの翻訳など、ガイド以外でも活用を図った。

### (ウ) アテンド研修

ベテランガイドのアテンドに同行し、レベルの向上を図った。

・ H27.8.24

香港旅行雑誌「Weekend Weekly」の取材アテンド 中国語通訳案内士1名同行

・ H27.9.4

韓国著名漫画家による日本の魅力発信事業、別府にて韓国語ガイド3名同行

・ H27.11.6

セブ島FAMトリップ 杵築・日出訪問時に英語通訳案内士1名同行

・ H28.2.22

ブログ等を利用したタイへの情報発信事業 英語通訳案内士1名同行



ツーリズムコーディネーター事業終了時に英語ガイド3名、韓国語ガイド2名、中国語ガイド1名がアテンド業務可能なレベルに到達した。来年度はこれらのガイドを活用すべく、積極的にアテンドの機会を提供する。

#### ④インバウンド推進事業（補正交付金事業）

##### （ア）インバウンド対応地域企画商品開発事業

今後増加が予想される訪日外国人旅行者をターゲットとして地域企画（着地型）旅行商品をブラッシュアップするとともに、国別のプロモーション手法などのノウハウを共有した。

あわせて、外国人向けWEBサイトへの掲載や現地旅行会社等への販売ルートの開拓を行うことで、大分県の地域企画商品の認知度向上を図った。

##### （イ）バーチャル体験動画コンテンツ制作事業

今後増加が予想される訪日外国人旅行者が、WEB上で大分県の魅力を十二分に体感するため、動画コンテンツを30本制作した。

## 8 ツーリズム推進体制強化事業

### （1）総会の開催

通常総会を6月16日に大分市のレンブラントホテル大分で開催

### （2）理事会の開催

6月、11月に理事会を開催

### （3）運営基盤の確立

安定した運営基盤を確立するため、新規会員の加入や自主事業収入の確保に努めた。

### （4）会員との連携強化

大分県全体のツーリズム振興をさらに円滑に行うため、各地域の市町村・観光協会・観光事業者・まちづくり団体など会員との連携・情報収集に努めた